

東京都立川都税事務所長賞

税の使われ方には不満がある

連雀学園三鷹市立第一中学校

三年 中田 祐作

みなさんは先日火事の現場で2人の消防士の方が亡くなられた事故を知っていますか？僕も少し前にTikTokを見ていた時にたまたま元消防士で現在は救命士をやっているゆうたまるというTikTokerがこの事故について話していました。その動画では事故当時2人は重い酸素ボンベを背負っており、6階まで2人は登っていたそうです。また消防士は月収約20万円で、退職金は2000万円貰う事ができますが亡くなってしまったらそのお金は入りません。命をかけて働いて何人も人を救っているのに年収は300万円に届きません。僕の父も消防士でしたが仕事に行くときお母さんはとても怖かったと思います。

では明るい話をしましょう。国の偉い人、議員さんの話です。彼らは命もかかっていませんし40キロのボンベも背負っていません。会議中に居眠りしていても月収なんと200万円です。外で話をしたり他の国と対談をしっかりとっている議員さんはそれでも構いません。ですが居眠りをし、外交の場でもスマホをずっといじっているような人が月に200万円も貰っていると思いますか？僕は頭が良い訳でも無いし政治に関心がある訳でもありませんが今の日本のままではダメだと思います。火災で亡くなってしまった2人のためにも国民に好かれる為でも何でも良いです。この国が少しでも良くなるような政策をとって欲しいと思います。こんなにも理不尽な税金の使われ方をされているなら僕は払いたくありません。

次に救急車の料金が税金で払われた事についても不満があり、本当に危ない状況の人に使われるなら良いのですが別に元気なのに移動手段で使う高齢者などがあるという記事をネットニュースで見ました。これに関しても僕達が取られているお金がそのような迷惑な高齢者に使われるのはやはり不満が残ります。

私達が生活していく中で税金は今までもこれからも関わっていかなくてはならないものです。だからこそ小さいうちから子供も大人も考えなければいけないと思いましたし、国の人達は何の為に何円税金を使うべきなのか考えて欲しい問題です。また、みなさんは税金についてあまり良いイメージが無いとは思いますが良い事に使えば全員が納得できる使い方があると思います。今回書いた消防士の現実や政治家のこと、救急車の問題を多くの人に知って貰い、国の偉い人にも届いて税金が正しく使われるようになったらいいなと思いました。